

【EMD.GR.JP 掲載のニュース】

(2004年6月10日～

2004年8月31日分)

総務省、7月末のインターネット利用者数を発表

総務省は、2004年7月末の時点でのインターネット接続サービスの利用者数速報を発表した。それによるとブロードバンドユーザーの合計数は、前月から約38万4,303増の1,657万2,504人となった。

いわゆるブロードバンドの利用者数としては、CATV インターネットが274.1万人、DSLが12,325,694人、FTTHが1,505,810人となっている。

一方、ダイヤルアップ型の加入者数は約1,869万人。

(8/31)

Rio、最軽量HDDオーディオプレーヤー「Carbon」を発表

Rio Japanは、1インチHDDオーディオプレーヤー「Rio Carbon」、スポーツタイプのWMA/MP3プレーヤー「Rio Forge(フォージ)」を2004年10月中旬より発売すると発表した。

Rio Carbonは、1インチHDDを搭載したHDDオーディオプレーヤーで、Seagate製の5GB HDDを採用する。WMAとMP3、Audibleの再生に対応し、DRM付きのWMAもサポートする。バックライト付きの液晶を搭載し、日本語表示に対応する。

パソコンとの連携はUSB 2.0で、USBストレージクラスに対応。付属のソフトウェア「Rio Music Manager Ver.2.85」やWindows Media Player 9によるオーディオ転送のほか、ドラッグアンドドロップでのオーディオ転送が可能となっている。

また、iTunes用のプラグインも同梱されており、iTunes 4.2以降からCarbonへのオーディオファイルの転送が行なえる。ただし、iTunes上のAACファイルの変換などは行なわないため、MP3ファイルのみが転送可能となっている。

5種類のプリセットイコライザと5バンドのカスタマイズイコライザを搭載。モノラルマイクを内蔵し、WAV形式でのボイスレコーディングにも対応する。

バッテリーは内蔵リチウムイオンで、駆動時間は約20時間、ACアダプタ経由の充電のほか、USB経由で

の充電にも対応する。イヤホンやキャリングケース、ACアダプタ、USBケーブルなどが付属する。

外形寸法は83×62×15.5mm(幅×奥行き×高さ)、重量は88gで「クラス世界最軽量」としている。

Rio Forgeは、WMA/MP3/Audibleに対応したシリコンオーディオプレーヤー。128MBモデルと256MBモデルが用意され、ボディカラーは128MBモデルがレッド、256MBモデルがシルバー。

内蔵メモリのほか、SDメモリーカード/MMCスロットも搭載し、最大1GBのSDメモリーカードに対応する。スポーツ中の利用を想定し、ラバーコーティングやステンレスプレート採用による耐久性向上などを図っている。

イヤホン出力は8.0mW×2ch(32Ω)、S/N比は90dB以上。USB 2.0/1.1端子を装備し、USBストレージクラスに対応。パソコンからドラッグアンドドロップでオーディオデータを転送できる。専用のオーディオソフト「Rio Audio Manager Ver.2.85」も同梱される。

FMチューナも搭載。256MBモデルのみWAV形式によるFM録音が可能となっている。ストップウォッチ機能も装備。5つのプリセットイコライザや5バンドのカスタマイズイコライザも備えている。

電源は単4アルカリ電池×1で、約20時間の連続再生が可能となっている。外形寸法は68.2×22.5×68mm(幅×奥行き×高さ)、重量は約50g。

対応OSはWindows 98 SE/Me/2000/XPとMac OS X 10.2以降。価格はいずれもオープン。

(8/31)

米 HP、Tattoo でカスタマイズできる「iPod+hp」を発表

米 Hewlett-Packard(HP)は、携帯音楽プレーヤーiPodのHP版「Apple iPod + hp」など、一連のエンターテインメント家電新製品を発表した。

iPod+hpの基本仕様はAppleのiPodと同様ながら、「HP Printable Tattoos」と呼ばれるスキンを利用したカスタマイズが行なえるのが特徴。

Printable Tattoosは有名バンド/アーティストなどのカバーアートを利用したり、写真やアートワークを自作して、HPのプリンタで「Tattoo」を作成できると

いうもの。

HPではUniversal Music Groupと提携し、UMGの最新リリースタイトルのカバーアートを利用したTattooを9月中旬より同社サイトで公開する。

Printable Tattoos以外の仕様は従来のiPodと共通で、AAC/MP3/WAV/AIFF/Apple Lossless/Audibleの再生に対応。USB 2.0、FireWireによるPC接続が可能で、付属ソフトはiTunes 4.6、バッテリー駆動時間は約12時間。

20GBモデルと40GBモデルが用意され、米国での販売価格は299ドル(20GB)/399ドル(40GB)。(8/28)

大京、マンション向けISP子会社のFNJをパワードコムへ譲渡

大手マンションデベロッパーの大京は、同社子会社でマンション向けのインターネット接続サービス事業を手がけるファミリーネット・ジャパン(FNJ)をパワードコムへ譲渡したと発表した。

FNJは2000年に設立し、新築・既設マンションへのFTTHサービスなどを展開してきた。2004年3月現在のユーザー数は約43,000件。

パワードコムは2004年8月25日付でFNJの発行済み全株式が約57億円で取得、株式の10%を、同日付でテプコムシステムズに譲渡した。

今後は、これら2社とTEPCOひかりを展開する東京電力、FNJの4社が協力しながら、東京電力グループとして大京の分譲マンションにサービスを提供するとしている。

なお、大京グループが今後供給する新築分譲マンションにおいても、引き続きFNJにインターネット接続サービスの提供を依頼することで業務提携した。(8/25)

東芝、gigabeat G20/G21用の最新ファームウェアを公開

東芝は、2004年8月20日より1.8インチHDDプレーヤー「gigabeat G20/G21」用の最新ファームウェアを公開した。

アップデートの対象となるのは、2003年10月発売

の「gigabeat G20 (MEG200J)」と2004年4月発売の「gigabeat G21 (MEG201)」。

最新ファームウェアの Ver.3.1 の適用により、Windows Media DRM に対応する。なお、最新モデル「gigabeat G22」シリーズでは Windows Media DRM に対応済みとなっている。

また、あわせて転送ソフトの最新版「TOSHIBA Audio Application Ver4.1JP」と、「Windows Media driver for gigabeat Ver4.1」も公開された。

ともに、Windows セキュリティアップデート CD に対応したほか、Windows Media driver では Windows Media DRM 対応機能が追加された。

(8/20)

米 Real が「選択の自由」を訴え半額セール

米 RealNetworks は、音楽ダウンロード販売サイト「RealPlayer Music Store」で販売しているすべての楽曲を49セントで、ほとんどのアルバムを4.99ドルで販売する大セールを開始すると発表した。

このセールは、同社の DRM 変換技術「Harmony」テクノロジーの提供に合わせた「Freedom of Choice (選択の自由)」キャンペーンの一環として行なわれる。

RealNetworks では、7月26日にベータリリースした「RealPlayer10.5」に、複数の DRM を変換する新技術である Harmony テクノロジーを搭載。RealPlayer Music Store で購入した楽曲を iPod でも再生できるように、Apple Computer 側の暗号を解読したとしている。

今回の大セールにより iPod ユーザーは、Apple の iTunes Music Store よりも安価に楽曲を購入できることになる。

今回の Freedom of Choice キャンペーンは、Apple などが展開している囲い込み戦略を批判するために始められた。New York Times 紙に一面広告を出したり、大規模なオンライン広告を出すキャンペーンも行なわれる。

(8/18)

USEN、音楽配信サービス「Ongen」を開始

有線ブロードネットワーク(USEN)は、楽曲ダウンロード配信サービス「Ongen」を2004年8月17日に開始した。

楽曲のコーデックは Windows Media Audio (WMA) を、DRM は Windows Media Rights Management 9 (WMRM9) を採用。購入した楽曲は、WMRM9 対応プレーヤーへ基本的に3回まで転送できる。

Ongen では、サービス開始当初から音楽アーティストのシングル14,000曲、アルバム1,000タイトルを用意。また、USEN が編成したカラオケやインストルメンタルといった楽曲のダウンロード販売も行なわれる。

楽曲の購入には WebMoney またはクレジットカードを利用する。楽曲の料金はシングルの場合、カラオケとインストルメンタルが105円、アーティストの楽曲が157~270円。アルバムは1枚につき1,200円~2,800円で購入できる。なお、一度購入した楽曲を再度購入する場合は再度料金が発生する。

Ongen 独自のサービスとして、USEN のリクエストチャートとの連動サービスも提供され、最新ランキングや2004年の月間チャート、2003年から1980年までの年間チャートなどからお気に入りの楽曲を購入できる。また、インディーズ楽曲では評論家によるリコメンドも用意されている。

なお、カラオケやインストルメンタルであれば一部を除き CD-R へバックアップできる。

Ongen では、ダウンロード可能な楽曲数拡大のためにレコード会社と提携交渉を実施しており、今後は楽曲のほかに映像ダウンロードやビデオクリップのストリーミング配信、インターネットラジオ放送なども予定する。

(8/17)

平成電電など、次世代無線 LAN によるモバイル通信サービスを発表

平成電電とドリームテクノロジーは、キューウェーブが開発した無線技術「QW-MIMO」を使い、2005年末から広域無線 LAN サービスを開始すると発表した。

QW-MIMO は、複数の送受信アンテナでデータを

多重化することで無線 LAN を高速化する技術「MIMO (Multiple Input Multiple Output)」を応用したものの。

最大で 31.5Mbps の通信が可能のほか、時速 100km の高速移動を前提として、アクセスポイントが見通せない NLOS (Non Line Of Sight) 環境でも半径 500m の範囲で 1Mbps が実現できるという。さらにアクセスポイントが見通せる LOS 環境であれば、半径 2~3km のエリアで 1Mbps の実現が可能としている。

QW-MIMO を利用したチップセットは、九州工業大学の教官が起業したベンチャー「キューウェーブ」が開発を担当する。2004年7月には平成電電とドリームテクノロジーが1億8,000万円の出資を行なったほか、鷹山も資本に参加している。

アクセスポイントは、自動販売機の管理会社によって設立されたホーキングと提携し、全国約10万カ所の自動販売機に設置する予定。また、無線 LAN ネットワークの設計・運用監視は IRI コミュニケーションズが担当するほか、IRI コミュニケーションズでは ISP 経由でのサービス提供も予定している。

平成電電は自動販売機ネットワークに対し自社の ADSL 網をアクセス回線として提供し、2004年9月より名古屋・長野・新潟の約100箇所にて実用化に向けての実証実験を行う。

正式サービスは2005年末を目標とし、半年以内にアクセスポイントを10万カ所に設置する予定としている。

(8/12)

米 Apple、iTunes Music Store のライオンナップが100万曲を突破

米 Apple は、iTunes Music Store のダウンロード可能な楽曲数が100万曲を超えたと発表した。100万曲以上を提供する音楽ダウンロードサービスは初めてとしている。

現在 iTunes Music Store では、BMG、EMI、Sony Music、Universal、Warner のメジャー5社と600以上のインディーズレーベルの楽曲を揃える。これまでのダウンロード数は1億曲以上、シングルおよびアルバム楽曲の合法的なダウンロードサービスにおけるシェアは70%以上としている。

iTunes Music Store は、iPod および Macintosh

用のプレーヤーソフト「iTunes」専用のダウンロードサイトとして2003年4月に米国で開始。現状では米国、英国、フランス、ドイツで利用できる。

(8/11)

7月末時点のDSL加入者数発表、NTT東西合計が450万を突破

総務省から2004年7月末時点のDSL加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は12,325,694で、これは前月末の2.1%増。増加率は前月から変わらず。

内訳を見るとNTT東西のフレッツADSLでの加入者が4,555,264となった。他事業者経由のDSL加入者が残りの7,770,430。NTT東西のフレッツADSLのシェアは37.0%と前月から0.2%のプラス。

なお、NTT西日本が2,025,204と初めて200万を越えた。

(8/10)

Roxio、Napsterに社名変更して音楽配信事業に特化

米Roxioは、デジタル音楽配信サービス企業への転換を目指し、コンシューマー向けソフト部門を売却して、社名を「Napster」に変更すると発表した。

Roxioは、ソフト部門を7000万ドルの現金と1,000万ドル相当の株式でSonic Solutionsに売却する。

Sonicは、Roxioの「Easy Media Creator」、「PhotoSuite」、「VideoWave」、「Easy DVD Copy」、「Toast」などの全ソフト事業を買収、流通チャンネルや製品マーケティングの強化を図る。Roxioブランドは存続させ、流通チャンネルやOEM関連の契約も継続する考え。

Roxioでは、ソフトウェア部門の売却に伴い、ダウンロード音楽などの分野に特化してビジネスを展開する。企業名もNapsterに変更し、NASDAQの銘柄を示すティッカーシンボルもNAPSに変える予定。

(8/10)

有線ブロード、光ファイバサービス取付数、17万件を突破

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業

(FTTHブロードバンドインターネットサービス)について、2004年7月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が前月比16,105増の283,801件、回線が開通している取付数が前月比7,426増の172,538件となった。

なお、取付数の内訳では、戸建てが前月比21減の8,547件、集合住宅が前月比6,469増の151,440件、法人用途のオフィス・商業ビルが前月比978増の12,551件となっている。

同様に、集合住宅における1棟あたりの平均加入戸数は4.56(集合住宅5.86、法人用途のオフィス・商業ビル1.24)、集合住宅取付棟数は前月比1,214増の35,948(集合住宅25,859、法人用途のオフィス・商業ビル10,089)となっている。

(8/9)

J-COM、同軸ケーブルで100Mbps超の高速通信実験に着手

ジュビターテレコム(J-COM Broadband)とブロードネットマックスは、同軸ケーブル上でインターネット通信を高速化させる実験を含めた検討会を開始することに合意したと発表した。

検討会では、同軸ケーブル上で100Mbps超のインターネット通信を実現する技術を開発することを目標とする。

具体的には、同軸ケーブルを利用したホームネットワークに関するアライアンス「MoCA (MULTIMEDIA over COAX ALLIANCE)」で検討されている技術を応用し、インターネット通信の高速化を実現する方針。

2004年中に、特定のエリアを選定し、本格的実験に着手する予定。

なお、同軸ケーブルでのインターネット通信の実験については、松下電器産業がすでに米Entropic Communicationsの技術「c.LINK」を採用し、最大物理速度270Mbpsのケーブルインターネット技術を用いた環境で実使用100Mbps超の伝送速度を実現したという。

(8/5)

東芝、業界最大容量60GBの1.8型HDDを開発

東芝は、業界最大容量60GBの1.8型HDD「MK6006GAH」(厚さ8mm)と、厚さ5mmの30GB「MK3006GAL」を開発したと発表した。

ヘッドの小型化とメディアの薄膜技術の改良により、145Mbit/平方mmの面記録密度を達成し、1プラッタあたり30GBの容量を実現した。

また、スピンドルモーターのPWM制御と内部DC/DCコンバータを採用することで、消費電力を平均約20%低減。

さらに、流体軸受モータによりアイドル時の動作音を16dBに低減するなど、「AV用途を意識した改良を施した」としている。

また、フェムトスライダの採用とサスペンションの軽量化により、対衝撃性は動作時で500G(2msec)に、振動耐力も動作時で2G、非動作時で1,500G(1msec)に向上した。

回転数は4,200rpm、平均シーク時間は15ms、外形寸法は、54×78.5×8mm(幅×奥行き×厚み)、54×78.5×5mm(同)となっている。重量は62g、51g。

量産開始は2004年度第3四半期を予定している。

(8/4)

エキサイト、「Excite Music Store」をODN会員向けにも提供開始

エキサイトは、同社が運営する音楽ダウンロードサービス「Excite Music Store(エキサイトミュージックストア)」の日本テレコム(ODN)会員向けサービスを2004年7月30日より開始すると発表した。

Excite Music Storeは、DRMにWindows Media Technology(WMT)を、コーデックにWindows Media Audio(WMA)を採用した音楽ダウンロードサービス。ダウンロードした楽曲を3回までポータブルオーディオプレーヤーへの転送できる特徴を持つ。

現在、東芝EMI、コロムビアミュージックエンタテインメント、オレンジブルー、ワーナーミュージック・ジャパンと提携しており、2004年末までに10万曲の楽曲配信を予定している。

今回開始した ODN 会員向けのサービスでは、1 曲 158 円～270 円で楽曲の有料配信を開始するほか、アルバム販売も用意する。購入には ODN の ID が必要なほか、ODN のプロバイダ決済を利用できる。

(7/30)

総務省、6 月末のインターネット利用者数を発表

総務省は、2004 年 6 月末の時点でのインターネット接続サービスの利用者数速報を発表した。

いわゆるブロードバンドの利用者数としては、CATV インターネットが 270.2 万人、DSL が 12,068,718 人、FTTH が 1,417,483 人となっている。

一方、ダイヤルアップ型の加入者数は約 1,878 万人。これは前月比 5 万人の増加となるが、総務省では調査対象事業者において加入者数の集計方法が変更されたことが一つの要因となったと指摘している。

(7/30)

モトローラとアップル、iTunes の曲を携帯電話で再生可能に

米 Motorola と米 Apple Computer は、デジタル音楽管理ソフト「iTunes」の楽曲を転送・再生できる携帯電話を開発すると発表した。

Apple が携帯電話機で動作する「iTunes」対応の再生ソフトウェアを開発し、Motorola はこれを、音楽再生機能を備える携帯電話機で標準的に利用する。

パソコンから携帯電話機への楽曲の転送には、USB や Bluetooth を利用するとしている。

Motorola は対応する携帯電話機を 2005 年前半に投入する計画。

(7/27)

Real、Apple や WMA の DRM 変換技術を開発

米 RealNetworks は、複数の方式の DRM(著作権保護技術)を相互に変換して、購入した音楽ファイル異なる音楽プレーヤーの間でやりとりできる技

術「Harmony」を開発したと発表した。

変換できる著作権保護技術は、米 Apple Computer の「FairPlay」、米 Microsoft の「Windows Media Audio DRM」、RealNetworks の「Helix DRM」。

Harmony は 2004 年 7 月 27 日に公開される RealPlayer 10.5 のベータテスト版に搭載される。

(7/26)

クリエイティブ、タッチパッド搭載 HDD プレーヤー「Zen Touch」を発表

クリエイティブメディアは、ポータブル HDD オーディオプレーヤー「Zen Touch 20GB」(CTZ20U)を 2004 年 8 月上旬に発売すると発表した。価格はオープン。

1.8 インチ 20GB HDD を搭載し、MP3(8kbps～320kbps)、WMA(8kbps～192kbps)、WAV(8/16bit、16kHz～48kHz)の再生に対応。Windows Media Audio 9 の DRM 再生もサポートしている。ただし、Lossless/Professional は非対応。

インターフェイスは USB 2.0、対応 OS は Windows 98 SE/Me/2000/XP。USB 給電も行なえる。充電時間は約 4 時間で、USB 充電時は約 8 時間。

外形寸法は 68.6×22×104.6mm(幅×奥行き×高さ)、重量は約 203g(バッテリー含む)。

本体カラーはホワイト。2 インチの青色 EL バックライト付き液晶ディスプレイ(160×104 ドット)を装備する。

薄型で大容量のリチウムポリマー充電電池を採用し、連続再生時間も Xtra 30GB の約 14 時間から約 24 時間(MP3 再生時)に延びた。なお、バッテリーは取り外せない。

操作面では、静電式タッチパッドコントロールを新たに採用。親指 1 本でメニューや再生操作が可能で、片手でも楽に操作できるとしている。

SN 比は 97dB 以上、チャンネルセパレーションは 74dB 以上、8 ジャンルのイコライザプリセット、4 バンドのカスタムイコライザも利用できる。

ソフトは Windows エクスプローラ統合型の「NOMAD Explorer」、統合音楽ソフト「Media

Source」が付属。Media Source 用に Excite Music Store 専用プラグインもダウンロードできる。

なお、ストレージクラスに対応してあらず、NOMAD Explorer により、エクスプローラ上からリムーバブルデバイスのように表示され、データをドラッグアンドドロップで転送できる。音楽データ以外のデータも管理できる。

(7/21)

米 Zeevo、携帯型音楽プレーヤー向け Bluetooth チップを開発

米 Zeevo は、音楽転送機能を重視した Bluetooth 用 IC「ZV4301」を開発、サンプル出荷を開始したと発表した。

Bluetooth の無線送受信機能に加え、SBC のオーディオ復号化機能を組み込み、動作時の消費電力を、オーディオ復号化処理を含めて最大 165mW に抑える。

CPU コアは ARM7TDMI。最大動作周波数が 48MHz と、同社従来品に比較して 4 倍に高めている。

A2DP といったプロトコル・スタック・ソフトウェアを同時に提供する。チップの単価はソフトウェアを含みながら、1 万個受注当たりで 8.95 米ドル。

同社では、MP3 プレーヤーやワイヤレス・ヘッドホンでの利用を見込んでいる。

(7/21)

Apple、12 時間駆動を実現した第 4 世代 iPod を発表

米 Apple は、HDD オーディオプレーヤー「iPod」の新モデルを発表した。HDD 容量 20GB と 40GB の 2 モデルが設定されている。

従来の iPod のインターフェイスは、再生/停止などのボタンをホイール部から独立して備えていたが、新 iPod では iPod mini でも採用された、再生/停止などの操作ボタンもホイールに取り込んだ「Click Wheel」(クリックホイール)に変更された。

ホイール部分は従来の iPod を踏襲したタッチセンサ式だが、押し込むことで再生や停止などの 5 つの機能を利用でき、「片手で操作が行なえる」として

いる。

また、20GB モデルでは、約 60.9 × 14.5 × 104.1mm(幅 × 奥行き × 高さ)と従来モデルの 61.8 × 15.7 × 103.5mm から若干の薄型化が図られた。40GB モデルの厚みは約 17.5mm、重量は 158g (20GB)/176g(40GB)。

160 × 128 ドットの 2 インチの液晶を搭載し、新たにメインメニュー内にシャッフル機能を追加した。再生対応フォーマットは MP3、AAC、WAV、Apple Lossless と Audible、ビットレートは、AAC が 16 ~ 320Kbps/MP3 が 32 ~ 320kbps までサポートする。

バッテリー駆動時間の強化も図られ、連続再生時間は従来モデルの 8 時間から 12 時間となった。充電時間は約 4 時間(80%まで約 2 時間)、充電は AC アダプタのほか、パソコンの FireWire で行なえる。本体下面に Dock コネクタを備えており、FireWire/USB 2.0 のケーブルが付属する。

また、iPod 上でプレイリストを作成できる「On-The-Go」機能も強化され、作成したプレイリストの複数保存が可能となった。次のシンク時に On-The-Go プレイリストを iTunes に自動転送する機能も搭載した。

音飛び防止機能は最長 25 分間で、周波数特性は 20Hz ~ 20,000Hz、付属のステレオイヤホン、ネオジウム製トランスデューサーマグネットを採用した直径 18mm のドライバを使用し、インピーダンスは 32 Ω。

リモコンは 40GB モデルのみ付属。ヘッドフォンや AC アダプタ、FireWire ケーブル、USB 2.0 ケーブル、4 ピン-6 ピンの FireWire アダプタ、ジュークボックス/転送ソフトの「iTunes」などは両モデルに同梱される。また、40GB モデルではキャリングケースや Dock も付属する。

即日出荷となっており、AppleStore 価格は 20GB モデル (M9244LL/A) が 299 ドル、40GB モデル (M9245LL/A) が 399 ドル。日本の AppleStore 価格は 20GB モデル(日本での型番は M9244J/A) が 33,390 円、40GB モデル (M9245J/A) が 44,940 円。対応 OS は Windows 2000/XP と Mac OS X 10.1.5 以降。

(7/20)

米国の iTunes Music Store が 1 億曲のダウンロード販売を達成

米 Apple Computer は、同社が運営する iTunes Music Store で、ダウンロード販売した楽曲数が 1 億曲を超えたと発表した。

1 億曲目を購入したのはカンザス州の Kevin Britten 氏 (20 歳) で、楽曲は Zero7 の「Somersault (Dangermouse remix)」だった。

Apple では 1 億曲目を購入した人に賞品を贈るカウントダウンイベントを開催しており、Britten 氏には PowerBook G4 の 17 インチディスプレイモデル、iPod 40GB モデル、iTunes Music Store で 1 万曲を購入できるギフト券のほか、自分の「セレブリティプレイリスト」を iTunes Music Store で公開する権利が授けられた。

(7/13)

東芝、ATRAC3plus と MP3 のデコードが可能なる LSI を開発

東芝は、CD-R/RW に記録した ATRAC3plus や MP3 フォーマットをデコードする 1 チップ LSI「TC94A60MFG」を開発したと発表した。

TC94A60MFG は RF アンパやデジタルサーボ、メモリなどもワンチップに集約しており、ATRAC CD と MP3 に対応した CD プレーヤーを容易に開発できるとしている。

ATRAC CD とは、ソニーのオーディオソフト「SonicStage」などで作成する音声圧縮に ATRAC3plus フォーマットを利用した CD-R/RW のこと。

さらに、通常はマイコンを用いて行なうディスクの解析やタグ情報、曲名、再生時間のデータ管理などの処理を DSP に内蔵。イコライザなどの音場制御機能も搭載可能となっている。

また、音楽 CD を再生するチップと、圧縮音声をデコードするデコーダチップを SiP (System In Package) 技術で 1 つのパッケージに収めており、デコーダチップを入れ替えるだけで MP3/WMA に対応した製品 (TC94A54MFG) に変更できる。

なお、本製品・サンプルの使用にあたっては、別途ソニーとのライセンス契約が必要。

2004 年末の量産を予定しており、月産数量は 100 万個。2004 年 8 月にサンプル出荷を開始し、サンプル価格は 2,000 円となっている。

(7/12)

6 月末で DSL 加入者数は 1,200 万突破

総務省から 2004 年 6 月末時点の DSL 加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は 12,068,718 で、これは前月末の 2.1% 増。増加率は前月から 0.5% のマイナス。

内訳を見ると NTT 東西のフレッツ ADSL での加入者が 4,447,051 となった。他事業者経由の DSL 加入者が残りの 7,621,667。NTT 東西のフレッツ ADSL のシェアは 36.8% と前月と変わらず。

(7/12)

Microsoft、HDD メディアプレーヤー「Windows PMC」正式発表

米 Microsoft は、Intel の XScale プロセッサを採用したポータブル AV プレーヤー用プラットフォーム「Windows Mobile based Portable Media Centers (Windows PMC)」を発表した。

Windows PMC プレーヤーは大型の液晶ディスプレイを装備したメディアプレーヤーで、20GB HDD を搭載。PMC で再生可能な形式は JPEG、MP3、WMA、WMV、Windows XP 搭載 PC から Windows Media Player 10 を利用して、ビデオ/オーディオ/写真データなどを転送できる。

Windows PMC プレーヤーの第 1 弾として Creative Technology が「Zen Portable Media Center」を 2004 年 8 月下旬に発売。Samsung が「YH-999」を同 9 月下旬に発売する。価格はともに 499 ドルの見込み。米 Amazon.com が独占的に予約注文を受け付ける。また、iRiver も今秋中に「PMC-100」を発売予定としている。

あわせて、コンテンツは米大リーグ (MLB) が PMC 向けに、過去の名勝負や試合のハイライトなどを配信する会員向けのペーパービューサービスを開始。オンライン音楽配信の「Napster」や映像配信の「CinemaNow」などからも PMC 用コンテンツを購入できるという。

(7/10)

有線ブロード、光ファイバサービス契約者数、前月比で約7千件増加

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業 (FTTH ブロードバンドインターネットサービス) について、2004年6月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が267,696件、回線が開通している取り付け数が165,112件となった。

前月2004年5月末時点のものに比べると、契約者数で約14,000件、取り付け数で約7,000件となる増加となっている。

なお、法人向けオフィス・商業ビル別の数値では、集合住宅が144,971件、法人用途のオフィス・商業ビルが11,573件となっている。

同様に、集合住宅における1棟あたりの平均加入戸数は4.51(集合住宅5.72、法人用途のオフィス・商業ビル1.23)、集合住宅取付棟数は34,734(集合住宅25,328、法人用途のオフィス・商業ビル9,406)となっている。

(7/9)

アップル、iPod mini を7月24日に発売

アップルコンピュータは、1インチHDDを搭載したポータブルオーディオプレーヤー「iPod mini」を2004年7月24日より発売すると発表した。

iPod miniは、4GBHDDを搭載したHDDオーディオプレーヤー。耐食性のある陽極酸化処理済みアルミニウムボディを採用し、シルバー、ゴールド、ピンク、ブルー、グリーンの5色をラインナップする。

再生、停止などの操作ボタンもホイールに取り込んだ「Click Wheel」(クリックホイール)インターフェイスを採用。下面のDockコネクタからFireWire/USB 2.0ケーブルを介してパソコンとのデータ連携が可能。

充電はパソコンのFireWire/USB経由からも行える。バッテリー駆動時間は最大8時間。外形寸法は約50.8×12.7×91.4mm(幅×厚み×高さ)、重量は約103g。

ベルトグリップやイヤフォン、ACアダプタ、FireWireケーブル(1.2m)、USB 2.0ケーブル、iTunes 4.6が付属。

Apple Store 価格は28,140円。別売のアクセサリとして「iPod mini Dock」(5,040円)や、インナーイヤフォン(5,040円)、アームバンド(3,570円)が用意される。

(7/7)

アイワ、HDDオーディオプレーヤーに不具合

ソニーは、アイワブランドのポータブルHDDオーディオプレーヤー「HZ-WS2000」と「HZ-DS2000」に、音楽ファイルを転送できず、操作不能に陥る不具合があることを発表した。

不具合の内容は、音楽ファイルをPCから転送すると、転送用のソフトウェア「Music Transfer Giga pavit Edition」が終了してしまい、転送できなくなる可能性があるというもの。

さらに、本体で音楽を再生中に突然停止し、操作不能に陥ることもまれにあるとしている。

同症状は、Music Transfer Giga pavit Editionのバージョン1.01で起こる。なお、ソフトウェアのバージョンは同梱しているCD-ROMのレーベル面に記載されている。

購入者へは新バージョン(Ver.2.01)へのアップデートCD-ROMを無償で提供する。CD-ROMの申し込みは専用窓口で受け付ける。

(7/2)

ソニー、世界最小/最軽量 20GB HDD ネットワークウォークマン発表

ソニーは、世界最小/最軽量の20GBHDD搭載ネットワークウォークマン「NW-HD1」を2004年7月10日より発売すると発表した。

対応オーディオフォーマットはATRAC3/ATRAC3plusで、対応ビットレートはATRAC3plusが48/64/256kbps、ATRAC3が66/105/132kbps。

外形寸法は89×12.6～13.8×62.1mm(幅×奥行き×高さ)、重量は約110g。1.8インチHDDを採用したオーディオプレーヤーでは、世界最小/最軽量としている。

ボディにマグネシウム合金を採用し、ボディの堅牢

化を図ったほか、HDDには重加速度センサー「Gセンサー」機構を搭載。本体の落下を検知すると即座に、記録ヘッドを退避し、HDDの損傷を防ぐ。また、HDDを包み物理的な衝撃を和らげる「対衝撃ダンパー」も備える。

内蔵のリチウムイオンバッテリーにより最大約30時間(ATRAC3plus 48kbps)の再生が可能。ATRAC3plus 64kbps時では最大約27時間。急速充電に対応し、1時間で約80%の充電が可能。完全充電時間は約3時間。

パソコンとのデータ連携や充電は付属のクレードルで行なう。データ転送はUSB 2.0に対応し、データストレージとしても利用できる。

本体へのデータ転送は付属の「SonicStage Ver.2.1」を利用する。SonicStage Ver.2.1では未転送の曲を自動検知して、転送する「自動転送」機能を搭載。

また、Sonic Stage Ver.2.1と「NW-HD1」は、「ATRAC Audio Device(ATRAC AD)」と呼ばれるフォーマットをサポートした。

ATRAC ADでは対応機器に与えられた固有の情報に基づいて、PCとの間で機器認証を行ない、暗号化された音楽をダイレクトに転送できる。あわせてHDDに最適化したデータ管理などを行なうことで、転送速度を従来の約5倍に高速化している。

本体ディスプレイは1.5型のELバックライト付き液晶を採用。Artist/Album/Genre/Group/Playlist/Otherなどの検索モードを用意し、本体の上下左右キーで曲/アルバムなどを選択し、中央のPlay/Stop/Enterボタンで曲の再生が行なえる。

音質面ではVPT Acoustic Engineなどの高音質化回路や、6バンドイコライザなどを装備する。

また、付属のカタ漢字表示対応液晶リモコンでの基本操作も可能。ACアダプタやUSBクレードル、リモコン、ヘッドフォン、チャージングポーチなどが付属する。

ボディカラーはブラックとシルバー。価格はオープンブライズ。

(7/1)

Yahoo! BB モバイル、国内外6社とロミング契約

ソフトバンクBBは、同社が運営する公衆無線

LAN サービス「Yahoo! BB モバイル」について、国内外の通信事業者 6 社とローミング契約を締結したと発表した。

今回提携した事業者は、海外で公衆無線 LAN サービスを提供する米 Boingo Wireless、米 GoRemote Internet Communications、米 iPass、独 T-Systems International、国内で PHS データ通信サービスを提供する京セラコミュニケーションシステムと日本通信の合計 6 社。

海外公衆無線 LAN サービス事業者とは相互ローミングとなり、Yahoo! BB モバイルのユーザーはサービス登録を行なうことで各社の無線 LAN サービスを 1 分 42 円で、各事業者のユーザーは登録手続きなしで Yahoo! BB モバイルのアクセスポイントを有料で利用できる。利用料金については各事業者が設定する。

また、飛行機内でのインターネット接続サービス「Connexion by Boeing」についても、別途追加料金を払うことで利用できる。

一方、京セラコミュニケーションシステムの「KWINS (クインズ)」と日本通信の「b モバイル」のユーザーは、ローミング契約によりユーザー ID やパスワードの変更なく Yahoo! BB モバイルの利用が可能になる。

さらに、Yahoo! BB モバイルでは IEEE 802.11g に対応したサービスエリアの展開を 7 月より開始する。また、アクセス回線に光ファイバを利用した拠点を設置し、2004 年度中に拠点数を現在の 636 拠点から 5,000 拠点まで拡大するとしている。

(6/30)

総務省、5 月末のインターネット利用者数を発表

総務省は、2004 年 5 月末の時点でのインターネット接続サービスの利用者数速報を発表した。

いわゆるブロードバンドの利用者数としては、CATV インターネットが 266.1 万人、DSL が 11,819,177 人、FTTH が 1,327,775 人となっている。

一方、ダイヤルアップ型の加入者数は約 1,873 万人。

(6/30)

ソフトバンク BB、3G サービス実験を開始

ソフトバンク BB は、2004 年 6 月 22 日に総務省より、第 3 世代移动通信システム (IMT-2000) の一方式として世界的に標準化されている TD-CDMA 方式の実験局本免許を取得し、同方式の実証実験を開始したと発表した。

今回、実験局本免許を取得したことで、電波強度・電波到達距離・スループットの各種測定および、干渉・ハンドオーバー・音声通信の各種試験を順次進めていくとしている。

また、ソフトバンク BB では実利用に近い環境における実証実験を目的として、埼玉県内においても TD-CDMA 方式の実験局設置を計画しており、近く、総務省へ実験局免許の申請を行なう予定。

なお、2004 年 7 月には、CDMA2000 方式の実験局本免許を取得し、同方式の実証実験を開始する予定としている。

(6/24)

東芝が「世界最小」の燃料電池を開発

東芝は、小型のオーディオプレーヤーやワイヤレスヘッドセットなどへ応用可能なダイレクトメタノール燃料電池 (DMFC) を用いた電源システムを開発したと発表した。

外形寸法は 22mm × 56mm × 9.1mm (最薄部は 4.5mm)、重さは 8.5g と小型サイズながら 100mW の出力を実現。内蔵タンクには 2ml までの燃料を蓄積でき、小型オーディオプレーヤーでは、最大約 20 時間の駆動が可能としている。

メタノールを燃料電池の燃料極に直接供給する「ダイレクトメタノール方式」で、濃度 100% のメタノールを燃料とする。

燃料ポンプや送気ファンを使用しないパッシブ型の燃料電池セルを採用。電極内の触媒を直径数ナノレベルの微粒子にして高密度に配置する技術を導入するなど、構造の最適化によりセルの小型化を図ったほか、メタノールを希釈せずに使用して発電できるシステムを実現した。

さらに、電極部分の材料/構造の改善により、従来比約 5 倍の高出力を実現。今回のシステムによ

り、機器の小型化や機器デザインの自由度を高めることができるという。

東芝では、今後用途に応じた仕様の最適化や信頼性向上などを施し 2005 年中の実用化を目指すとしている。

(6/24)

DDI ポケット、カーライルと京セラが買収

DDI ポケットは、独立系の米投資会社であるカーライル・グループの資本参加を受け、実質 KDDI から独立することについて、基本合意がなされたと発表した。

今回の合意によって、現 DDI ポケットの全事業を継承する新会社が 10 月 1 日付けで設立される。

これまで DDI ポケットの株式は、KDDI が 80.93%、京セラが 13.25% 保有していたが、新会社の株主構成は、カーライルが 60%、京セラが 30%、KDDI が 10% となる。新会社の経営陣や従業員は現 DDI ポケットから移行し、また提供サービスもそのまま移管される。

なお、今回の株主の変更によって、ユーザーに迷惑をかけるようなサービスの変更等はなく、定額制モバイルデータ通信サービス「AirH」を中心に、PHS の特徴でもあるクリアな音声品質、少ない電磁波、小型化が可能な端末等、様々なメリットを活かしたデータ、音声サービスを提供していくとしている。

(6/21)

アップル、Windows 版日本語 iTunes 4.6 を公開

アップルコンピュータ、AirMac Express に対応した日本語版「iTunes 4.6」の Windows 版を公開した。

iTunes 4.6 は、AirMac Express と AirTunes に対応した最新版。日本語版は 11 日に Macintosh 版が先行して公開されていた。

iTunes の音声をワイヤレスで受信し、内蔵の音声出力端子から再生する無線 LAN アクセスポイント「AirMac Express」に対応した。

自動的にリモートスピーカーを検知し、利用可能な出力先のポップアップリストを表示。リモートスピーカーを選択すると、AirTunes は iTunes のミュージックライブラリをコンピュータから AirMac Express に無線

でストリーミングする。

ダウンロード専用ページから無料で入手できる。対応 OS は Windows 2000/XP。

(6/18)

モバイル放送、本放送開始を10月中旬に延期

モバイル放送は、2004年7月の本放送開始を目指して準備を進めていたが、本放送開始時期を延期することにしたと発表した。

延期の理由は、受信感度向上および端末の品揃えなど、サービス面でのユーザーの利便性向上のためとしている。

変更後の本放送開始時期は10月中旬を予定。

すでに一部のチャンネルでは試験放送を始めており、更に7月からは音声、映像、データ放送サービスの各番組について本放送並みの試験放送を進め、サービス開始に備えるとしている。

(6/17)

米 Apple、iTunes Music Store を英仏独でオープン

米 Apple Computer は、「iTunes Music Store」を英国、フランス、ドイツでオープンしたと発表した。

英仏独で開業する iTunes Music Store では、5大メジャーレーベルと数十のインディーズレーベルから提供された70万曲を提供している。

米国と同じ私的利用権を提供するため、ユーザーは購入した楽曲を最大5台のPCで再生でき、シングル曲を何回でもCDに焼くことができる。同じプレイリストを最大7回までCDへの焼き付けもでき、iPodへの楽曲の転送は無制限。

価格は楽曲あたり0.79ポンド(約160円)または0.99ユーロ(約130円)。

Apple はまた、EUバージョンの iTunes Music Store を今年10月に開業予定であることも明らかにした。

(6/16)

クリエイティブ、FM チューナ内蔵の WMA/MP3 プレーヤーを発表

クリエイティブメディアは、FM チューナ内蔵の MP3/WMA プレーヤー「MuVo TX FM」を2004年6月下旬より発売すると発表した。

NOMAD MuVo TX FM は、2004年3月に発売された NOMAD MuVo TX に FM チューナを搭載した製品。256MB モデルの「MuVo TX FM 256MB (CNMVT256F)」と128MB モデルの「MuVo TX FM 128MB (CNMVT128F)」が用意される。

バッテリーパックとフラッシュメモリ部の2ピース構成となっており、バッテリーパックのカラーは256MB モデルがホワイト、128MB モデルがシルバーとなっている。

USB メモリ部のカラーはブラックで、ストレージクラス対応の USB ストレージとして利用可能。PC 上の WMA/MP3 ファイルをドラッグアンドドロップで USB メモリ部にコピーして、バッテリー部を組み合わせることで再生できる。

USB メモリ部には液晶ディスプレイを搭載し、ファイル名や ID3 タグの日本語表示に対応する。MP3 (32 ~ 320kbps) / WMA (64 ~ 160kbps) の再生に対応するほか、著作権保護機能 (DRM) 付きの WMA の再生もサポートしている。SN 比は 90dB 以上、周波数特性は 20Hz ~ 20kHz、5 バンドイコライザも装備している。

FM ラジオの再生のほか、ADPCM 形式での FM 録音にも対応。また、ボイルレコーディング機能も備えている。バッテリーは単4乾電池で連続再生時間は約15時間 (MP3 再生時)。

外形寸法は 36.7 × 16 × 74mm (幅 × 奥行き × 高さ)、重量は約 43g (電池搭載時)。リップング/ジュークボックスソフト「Creative MediaSource」や、ステレオイヤフォン、ネックストラップなどが付属する。

価格はともにオープンプライス。対応 OS は Windows 98 SE/Me/2000/XP。

(6/16)

Rio、USB オーディオプレーヤー3機種6モデルを発表

Rio Japan は、USB 端子を装備したポータブルオーディオプレーヤー「SU シリーズ」の新製品3機種、計6モデルを発表した。

実売1万円を切る価格を実現したエントリーモデル「Rio SU10」をはじめ、ミッドレンジの「Rio SU35」、カラー液晶を搭載したハイエンドモデル「Rio SU70」を揃え、メモリ容量によって計5モデルをラインアップする。

Rio SU70 は SU シリーズのハイエンドモデルとして、2004年9月に発売予定。内蔵メモリ256MBと512MBの2モデルが用意される。

再生可能な音声フォーマットは WMA/MP3/WAV/ASF。WMA の著作権保護技術「Windows Media Digital Rights Management」(以下 WMA DRM) に対応しており、音楽配信サイトからダウンロードした WMA ファイルも再生できる。対応 OS は Windows 98 SE/Me/2000/XP、Mac OS、Linux。

最大の特徴は、96 × 96 ドット、65,000 色表示が可能なバックライト付きカラー液晶 (CSTN) ディスプレイ。ID3 タグはカナや漢字などの日本語表示に加え、歌詞、テキストファイルの表示にも対応。文字の視認性も向上させたとしている。

また、ワールドバンドに対応した FM チューナを搭載。MP3 エンコーダを搭載しており、MP3 形式で放送を録音できるほか、「見えるラジオ」や「アラジン」など、FM の文字多重放送サービスにも対応予定。

本体にマイクも内蔵しており、ボイスレコーダとしても利用可能。512MB モデルの場合、MP3 形式で最大144時間の録音ができる。また、アナログのステレオライン入力も備えており、CD や MD プレーヤーなどと接続し、本体のみで MP3 ファイルが録音できる。

PC との連携は、本体背面に搭載した USB コネクタを使用。コネクタはスライド式になっており、「USB 端子を搭載することで犠牲になっていたデザイン面の問題をクリアした」(同社)という。インターフェイスは USB 2.0 に対応。ストレージクラスをサポートしており、専用ソフトを使わずに楽曲が転送できる。

音質面では、ユーザーがカスタマイズ可能なイコライザを搭載。SRS の WOW エフェクトも搭載している。外形寸法は 84 × 18 × 34mm (縦 × 横 × 厚さ)。内蔵電池を含む重量は 42g。電源はリチウムポリマー充電電池を使用。3時間の充電で、約35時間の連続再生ができる。

Rio SU35 は、SU30 の後継モデルとして128MBと256MBの2モデルが用意され、2004年7月中旬に発売予定。USB インターフェイスを 1.1 から 2.0 に強化されている。

再生フォーマットは WMA/MP3/WAV に対応。SU70 と同じく WMA DRM に対応している。ワールドバンドの FM チューナとマイクを内蔵しており、WAV(ADPCM)形式で録音も可能。

音質面では 6 種類のプリセットイコライザを内蔵。電源はリチウムポリマー内蔵充電電池で、約 16 時間の連続再生が可能。外形寸法は 86×29×19mm (縦×横×厚さ)。充電電池を含む重量は 40g。

Rio SU10 は、内蔵メモリ 128MB モデルのみとなっており、2004 年 7 月下旬に発売予定。対応 OS は Windows 98 SE/Me/2000/XP、Mac OS 9.1 以上 /OS X 10.1 以上。

再生フォーマットは WMA/MP3/WAV に対応し、WMA DRM もサポート。6 種類のプリセットイコライザを内蔵。EL ブルーバックライト付きの液晶ディスプレイを備え、ID3 タグの日本語表示にも対応する。

マイクを内蔵しており、ボイスレコーダとして WAV (ADPCM)形式で最大約 8 時間の録音が可能。

インターフェイスは USB 2.0。本体に USB 端子を備えており、カバーを外して直接 PC と接続できる。電源は単 4 乾電池で、約 18 時間の連続再生が可能。外形寸法は 91×29×17mm(縦×横×厚さ)。乾電池を除いた重量は 31g となっている。

(6/16)

BIGLOBE、ISP 会員向け音楽ダウンロードサービスを開始

NEC のインターネットサービス「BIGLOBE」は、ミュージックポータル「BIGLOBE Music」において、PC や各種デジタルオーディオプレーヤーを介して、様々な楽曲を楽しむ本格的なダウンロード型音楽配信サービスの提供を開始すると発表した。

配信プラットフォームは、NTT データコンテンツプランニングの「LOVEMUSIC」と、エキサイトの提供する「Excite Music Store on BIGLOBE」の 2 種類が用意される。

サービス開始日、配信曲数は LOVEMUSIC が 6 月 16 日から、東芝 EMI の楽曲約 1 万曲、Excite が 6 月 25 日から、東芝 EMI、コロムビアミュージックの楽曲約 1 万曲を配信する。

両サービスともに、年末までに 10 万曲まで配信楽曲を増やす予定。価格はともに邦楽 270 円からとな

っている。BIGLOBE の接続会員とコンテンツ会員用サービスとして、BIGLOBE の ID とパスワードで音楽を購入できる。

どちらもオーディオ形式は Windows Media Audio (WMA)。著作権保護に Windows Media Digital Rights Management (WDRM) を採用。ポータブルオーディオプレーヤーへの転送も可能で、転送回数は 3 回までとなっている。

推奨プレーヤーは「LOVEMUSIC」が Rio Japan 製品、「Excite Music Store on BIGLOBE」がグリエイティブメディア製品となっている。

BIGLOBE Music ではオーディオプレーヤーの販売なども行なわれ、LOVEMUSIC では、Rio 製プレーヤー購入者に好きな楽曲を 1 曲プレゼントするキャンペーンも実施する。

(6/16)

TI、最大 200Mbps の通信が可能な DSL 技術「Uni-DSL」を発表

米 Texas Instruments(TI)は、帯域幅が音声やデータだけでなく、ハイビジョン(HDTV)信号などの高度ビデオサービスも提供できるレベルにまで拡大される DSL 技術「Uni-DSL(UDSL)」を発表した。

UDSL は、ADSL1、ADSL 2、ADSL2+、VDSL1、VDSL2 といった様々な DSL 技術を単一のプラットフォームで実現するもの。すでに標準化されている既存の各種 DSL 技術とも下位互換性がある。

基地局から 1.22km ~ 1.83km 程度の距離向けの技術で、1 回線で最大 200Mbps の通信が可能であり、上下とも 100Mbps、上り 50Mbps で下り 150Mbps といった速度設定も可能だとしている。

TI では最初の UDSL ソリューションを 2005 年に発表する予定。コンシューマー向けの製品は 2006 年以降になる見込みだという。

(6/15)

ソニー、コンパクトな角型ネットワークウォークマンを発売

ソニーは、ネットワークウォークマンの新製品として、内蔵メモリ 512MB の「NW-E95」と 256MB の「NW-E75」を 2004 年 7 月 10 日に発売すると発表した。

いずれも、ATRAC3 と ATRAC3plus の再生に対応し、編集・管理・転送ソフト「SonicStage2.0」が付属する。外形寸法 56×15×37.3mm(幅×奥行き×高さ)、重量約 40g(本体のみ)。

電源は単 4 アルカリ電池 1 本を使用し、ATRAC3 で最長約 70 時間、ATRAC3plus で約 60 時間の連続再生が可能。音質設定は TREBLE と BASS を、それぞれ各 8 段階(-4 ~ +3)で調節可能で、2 パターンを保存できる。

また、A-B リピート機能や、センテンスの始まりから終わりまでのリピート再生が自動的にできる「センテンスリピート機能」を搭載する。

ヘッドフォン、ヘッドフォン延長コード、USB ケーブル、キャリングポーチ、ネックストラップなどが付属する。メモリースティックやメモリースティック Duo などのカードスロットは備えていない。

NW-E75 にはブルー、レッド、ホワイトの 3 色が用意される。

(6/15)

東芝、第 4 世代の「gigabeat」シリーズ 3 機種を発表

東芝は、デジタルオーディオプレーヤー「gigabeat(ギガビート)」のラインアップ強化として、ハードディスクドライブの容量と本体カラーにバリエーションをつけた 7 モデルを商品化し、2004 年 7 月中旬から順次発売すると発表した。

ラインアップは、5G バイトの HDD を内蔵した「gigabeat G5」、20G バイトの「gigabeat G22」、そして 40G バイト HDD の「gigabeat G40」の 3 機種。

G5 は「ホワイトティッシュルバー」を標準カラーに、数量限定の「クリスタルブルー」と「サンセットオレンジ」がラインナップされる。

G22 では、「ホワイトティッシュルバー」と限定色の「パーニングレッド」を用意。「G40」は「スパークリンググレー」を標準カラーに、限定色の「ディーブターコイズ」をラインナップしている。

なお、最上位モデルの G40 は、表面をアルミヘアライン加工にして高級感を出している。

gigabeat G5/G22/G40 は、2004 年 4 月に発売した「gigabeat G21」の後継モデルとなり、WMA/MP3/WAV の再生が可能。機能的には、

USB 充電が可能になったほか、著作権保護規格として「Windows Media DRM V1」に対応した。

OCN の「OCN MUSIC STORE」やエキサイトの「Excite Music Store」といった音楽配信サイトから楽曲を購入し、gigabeat に転送して持ち歩くことができる。

G40 は 2 プラッタの HDD を採用しているため、厚みが他のモデルよりも 3mm 厚く、重量も 18g 重い、それ以外の外形寸法や重量、機能は従来と同じ。160 × 86 ドットのバックライト液晶を搭載し、漢字を含む日本語表示も可能。

添付ソフトは、マイクロソフトの「Windows Media Player 9」シリーズと東芝オリジナルの「TOSHIBA Audio Application Ver.4.1」(TAA)。TAA は、パソコン上にある音楽ファイルやフォルダをドラッグ&ドロップで gigabeat に転送できる。

対応 OS は、Windows 98 SE/Me/2000/XP。なお、TAA は、Windows Media DRM V1 に対応しておらず、DRM V1 ファイルについては Windows Media Player で転送する必要がある。

クレードル(G5のみ別売り)には USB ポートを 2 ポート装備し、有線 LAN または IEEE 802.11b 準拠の有線 LAN USB アダプタを接続することで、ネットワーク経由でのデータ転送が可能。なお、PC と USB で直接接続した場合は USB 2.0 接続となるが、LAN アダプタとの USB 接続は USB 1.1 となる。

また、ワイヤードリモコンと、ストラップ内に操作ボタンが埋め込まれた「ストラップリモコン」(MEGSR10)も付属する。

いずれも価格はオープンブライズ。発売は G5 の標準カラーが 2004 年 7 月中旬から、G5 の限定色と G20 が 2004 年 7 月下旬から、G40 が 2004 年 9 月下旬からとなっている。

(6/14)

Apple、AirMac Express 対応の iTunes 4.6 を公開

米 Apple は、オーディオソフト「iTunes」の最新バージョン「iTunes 4.6」を公開した。Windows 2000/XP 版と Mac OS X 版が用意される。

iTunes 4.6 の最大の強化点は、iTunes の音声をワイヤレスで受信し、内蔵の音声出力端子から再

生する無線 LAN アクセスポイント「AirMac Express」に対応したこと。

AirMac Express は、WAN ポート、USB、ステレオミニ丸型アナログ/光デジタル兼用音声出力を備えた IEEE 802.11b/11g 対応アクセスポイント。Macintosh、または Windows の iTunes で再生した音声を無線で受信し、AirMac Express に内蔵した「AirTunes」機能でデコード、音声出力端子につないだオーディオ機器から音声を出力できる。

iTunes 4.6 ではこの AirMac Express に対応し、自動的にリモートスピーカーを検知し、利用可能な出力先のポップアップリストを表示。リモートスピーカーを選択すると、AirTunes は iTunes のミュージックライブラリをコンピュータから AirMac Express に無線でストリーミングする。

公開されているのは英語版となり、日本語版は追って公開される予定。

(6/10)

有線ブロード、光ファイバサービス契約者数、法人で 1 万件突破

有線ブロードネットワークは、ブロードバンド事業 (FTTH ブロードバンドインターネットサービス) について、2004 年 5 月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が 253,138 件、回線が開通している取り付け数が 157,933 件となった。

前月 2004 年 4 月末時点のもの比べると、契約者数で約 12,000 件、取り付け数で約 7,000 件となる増加となっている。

なお、法人向けオフィス・商業ビル別の数値では、集合住宅が 138,705 件、法人用途のオフィス・商業ビル 10,643 件と法人用途で 1 万件を突破している。

同様に、集合住宅における 1 棟あたりの平均加入戸数は 4.47 (集合住宅 5.61、法人用途のオフィス・商業ビル 1.23)、集合住宅取付棟数は 33,429 (集合住宅 24,746、法人用途のオフィス・商業ビル 8,683) となっている。

(6/10)

EMD Magazine 第 37 号

発行 2004 年 10 月 24 日

発行所 音楽配信関連情報サービス

責任編集 宮腰 温

レイアウト 株式会社アイビルダース